

【公報種別】 特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】 第 6 部門第 2 区分
【発行日】 平成 17 年 11 月 4 日 (2005.11.4)

【公開番号】 特開 2000-214521(P2000-214521A)
【公開日】 平成 12 年 8 月 4 日 (2000.8.4)
【出願番号】 特願 平 11-17591
【国際特許分類第 7 版】
G 0 3 B 17/18
【F I】
G 0 3 B 17/18 Z

【手続補正書】
【提出日】 平成 17 年 9 月 13 日 (2005.9.13)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】 明細書
【補正対象項目名】 特許請求の範囲
【補正方法】 変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項 1】

電池装填後の撮影駒数をカウントし、該カウント数に基づいて以後の撮影可能駒数を演算する撮影可能駒数演算手段と、
上記電池の残量を検出するバッテリーチェック手段と、
上記バッテリーチェック手段によって検出された上記電池の残量が所定値以上であれば、上記撮影可能駒数演算手段の演算結果を表示し、上記電池の残量が所定値よりも小さいときには、上記撮影可能駒数の代わりに警告表示を行う表示手段と、
を具備することを特徴とするカメラ。

【手続補正 2】
【補正対象書類名】 明細書
【補正対象項目名】 0 0 0 1
【補正方法】 変更
【補正の内容】
【0 0 0 1】

【発明の属する技術分野】
本発明は、撮影可能な残り駒数を表示可能なカメラに関する。

【手続補正 3】
【補正対象書類名】 明細書
【補正対象項目名】 0 0 0 8
【補正方法】 変更
【補正の内容】
【0 0 0 8】

本発明はかかる問題に鑑みてなされたものであり、撮影可能な残り駒数を表示可能なカメラを提供することを目的とする。

【手続補正 4】
【補正対象書類名】 明細書
【補正対象項目名】 0 0 0 9
【補正方法】 変更
【補正の内容】
【0 0 0 9】

【課題を解決するための手段】

上記の目的を達成するために本発明のカメラは、電池装填後の撮影駒数をカウントし、該カウント数に基づいて以後の撮影可能駒数を演算する撮影可能駒数演算手段と、上記電池の残量を検出するバッテリーチェック手段と、上記バッテリーチェック手段によって検出された上記電池の残量が所定値以上であれば、上記撮影可能駒数演算手段の演算結果を表示し、上記電池の残量が所定値よりも小さいときには、上記撮影可能駒数の代わりに警告表示を行う表示手段と、を具備することを特徴とする

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0132

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0132】

【発明の効果】

以上説明したように、本発明によれば、撮影可能な残り駒数を表示可能である。

【手続補正 8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0133

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0134

【補正方法】削除

【補正の内容】